

WAW! Tokyo 2014

World Assembly for Women in Tokyo

女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム

1. 日程 9月12日(金)～14日(日)
2. 場所 東京(公開フォーラム, レセプション, ハイレベル・ラウンドテーブル) + 東京近郊(富士山)視察
3. 主催 日本国政府, 日本経済団体連合会, 日本経済新聞社, 日本国際問題研究所の4者による主催
日本経済研究センターによる後援
4. 外務省HP http://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/hr_ha/page22_001189.html

<u>9月12日(金)</u>	【午後】 公開フォーラム 【夕方】 レセプション
<u>9月13日(土)</u>	【終日】 ハイレベル・ラウンドテーブル
<u>9月14日(日)</u>	文化行事(富士山近郊視察・散策)・地方展開
<u>9月15日(月)</u>	地方展開
<u>9月8日(月)～19日(金)</u>	シャイン・ウィークス

WAW! Tokyo 2014

WAW!開催の目標・意義

成長戦略の対外発信

- 成長戦略の取組・進捗状況を国内外に発信。
- 経済界と政府が一丸となり本気で取り組む姿勢をアピール。

世界人口の半分を日本の味方にする(国際ネットワークの構築)

- WAW!より、国際的な女性活躍推進に向けたアイデアを発信。
- 日本特有の課題(自然災害, 少子・高齢社会)の議論をリード。
- 日本の女性関連施策を後押しする国際ネットワークの構築。
→ 国内外の女性関連著名人を招待
- 毎年日本で開催することを目指す。

ムーブメントの浸透(国内ネットワークの育成・取組の浸透)

- 発信力のあるネットワーカー(若手の女性起業家など)や頑張っているワーキングマザーを巻き込むことで、国内ネットワークを育成するとともに、草の根レベルでの政策の浸透を図る。

WAW! Tokyo 2014

■ 1日目: 9/12(金)

公開フォーラム「女性の力を成長の源泉に」

午後

- (1) 時間: 13:30~17:40
 (2) 場所: 経団連会館(メイン会場及びサテライト会場合わせて約1000名)
 (3) 聴衆: 経団連会員企業+一般公募+ラウンドテーブル参加者
 (4) プログラム
- 13:30-13:45 総理スピーチ(約15分)
 - 13:45-14:30 基調講演(質疑応答含め約45分)「ダイバーシティが世界を動かす」(仮題)
ラガルドIMF専務理事
 - 14:30-15:15 特別対談(質疑応答を含め約45分)「女性が輝く社会に向けて」(仮題)
安倍総理夫人とシェリー・ブレア・アジア大学学長(元英首相夫人)
(モデレーター: 山中燐子ケンブリッジ大学客員教授)
 - (休憩)
 - 15:40-15:50 ケネディー駐日米国大使(紹介挨拶)
クリントン前米国务長官からのビデオ・メッセージ
 - 15:50-17:40 パネルディスカッション(約110分)「女性の活躍が企業競争力を高める」
(パネリスト4~5名: モデレーター: 日経記者)
榊原経団連会長
小林いずみ ANAホールディングス取締役・前MIGA長官
アン・スウィーニー(ディズニー・メディア・ネットワーク会長)
ロハナ・ロズハン(アストロCEO)(マレーシア)
ケビン・マカーン(マッコリー・グループ会長)(豪州)

夕方

レセプション(於: 経団連会館)

総理夫妻御出席。ビジネス関係者, 在京大使, 国会議員, 女性起業家, 関係諸団体, NGO等を招待。

■ 2日目: 9/13(土)

ハイレベル・ラウンドテーブル (時間付けは仮)

9:00-9:45

オープニングセッション (参加者全員が参加)

安倍総理スピーチ
参加者スピーチ(数名)

10:00-10:30

分科会全体会合 (→ 2つの分科会に分かれる。各50人程度)

分科会1: 経済における女性の活躍促進

(仮) Womenomicsが経済に与える具体的な効果, 社会全般や個別企業に浸透させるためのインセンティブ, 柔軟で多様な働き方の効用や様々な分野の女性の活力を活かした社会のあり方等について掘り下げた議論を行う。

分科会2: グローバルな課題と女性のイニシアティブ

(仮) 女性のさらなる経済・社会・政治参画は, 平等で平和な国際社会づくりに不可欠。分科会2では国際協力の視点から, 女性のエンパワーメントについて議論を行う。

11:00-12:30

分科会小グループ会合 (→ 分科会ごとに3つの小グループ計6つに分かれる。各15~20名程度。)

小グループ①: 企業・組織の中での女性の活躍

小グループ①: これからの「人間の安全保障」と女性

小グループ②: 女性と起業

小グループ②: 女性が創る平和と繁栄

小グループ③: 働く女性を支えるインフラ

小グループ③: 女性が自己決定できる社会

(※総理は各小グループに数分間ずつ参加。)

12:30-14:00

昼食会 (スピーチの数は限定的なものとし, 基本は, 懇談・ネットワーキング)

14:00-15:00

分科会小グループ会合

15:20-16:20

分科会全体会合 (2つの分科会ごとに小グループ会合の結果を持ち寄り, 議論・とりまとめ)

16:30-17:00

クロージング・セッション (参加者全員が参加)
各分科会のモデレーターから議論の結果を報告
閉会・議論とりまとめ

*会場にて日本食や文化の紹介につき検討中。
*インターネット中継等一般社会への発信について検討中。分科会全体会合で, ネットで受け付けた質問等への回答することを検討中。

WAW! Tokyo 2014

■3日目:9/14(日) 文化行事(富士山近郊視察・散策)

対象: WAW! 外国人参加者(約30名を想定)

訪問箇所: 箱根関所跡 根町港発 海賊船 芦ノ湖視察 又は小田原城等を
視察予定

■3日目:9/14(日)以降 地方展開

【コンセプト】

外国の著名人訪問の機会をとらえ、日程的に可能な参加者には、シンポジウムの後に地方や都内で講演を行ってもらう。

【開催決定案件】

- 15日(月) 横浜市男女共同参画推進協会主催(共催:横浜市市民局)
「横浜女性ネットワーク会議」(300人規模)

他8件, 検討中。



WAW! Tokyo 2014

シャイン・ウィークス (9/8－9/19) (Shine Weeks)

【コンセプト】

- WAW! Tokyoの前後の期間に、関係府省庁、地方自治体、NGO他民間団体、学校・学生団体などにより、女性関連イベント(シンポジウム、セミナー、映画、パフォーマンス、食、観光他の日本文化等)の開催を呼びかけ。
- WAW! Tokyoの趣旨に賛同して行われる「シャイン・ウィークス」イベントについては、WAW! Tokyoの共通ロゴの使用を許可し、日本全体で盛り上げていく。
- キャッチフレーズ(“WAW! It’s time to shine.” 「女性が輝く、世界が輝く」)も使用検討。
- 在外公館でも関連イベントの実施を検討。

【開催予定の案件例】

- 福岡県古賀市役所： 男女共同参画セミナー
(第1回 ワークライフバランス、第2回 地域防災力アップ) (8/23)
- あいち国際女性映画祭2014連携コンサート あいちウイメンズ・クラシック2014 (8/28)
- 公益財団法人21世紀職業財団： 女性のためのキャリアアップセミナー (9/18)
- 一般社団法人ジャパンダイバーシティネットワーク： キックオフシンポジウム (9/19)
- Global Organization for Leadership and Diversity(GOLD):
「インクルージョン・パワー」に関するシンポジウム (9/19)
- その他、被災地女性による起業の紹介や、日本酒、日本のコメのプロモーションなども検討中

【関連リンク】

外務省HP：http://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/hr_ha/page22_001191.html

外務省フェイスブック：<https://www.facebook.com/shineweeks>

❖ 分科会1：代表的外国人参加者

- ◆ キャロライン・ケネディ駐日大使(米国)
- ◆ ロハナ・ロズハンASTRO業務執行取締役兼CEO(マレーシア)
- ◆ アン・スウィーニー ディズニー・メディア・ネットワーク会長(米国)
- ◆ ワサナ ナライ・インタートレード社長(タイ)
- ◆ エレーナ・リー CNNインターナショナル・アジア大洋州地域副社長
- ◆ ケビン・マカーン・マッコリー・グループ会長(豪)
- ◆ シーラ・リリオ・マルセロ ケアドットコムCEO(米国)
- ◆ ミカエル・パルムクイスト IKEAアジア統括(スウェーデン)

❖ 分科会2：代表的外国人参加者

- ◆ シリン・シャルミン・チョードリー国会議長(バングラデシュ)
- ◆ シェリー・ブレア アジア女子大学学長(元英首相夫人)(英国)
- ◆ ヘレン・クラークUNDP総裁(元NZ首相)
- ◆ ムランボ＝ヌクカUN Women事務局長(元南ア副大統領)
- ◆ アーサリン・カズンWFP事務局長(米国)
- ◆ バングラ紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表(シエラレオネ)
- ◆ タワックル・カルマン(ノーベル平和賞受賞者)(イエメン)
- ◆ グレース・フー首相府大臣兼第二外務大臣(シンガポール)
- ◆ キャサリン・ラッセル国務省女性問題担当大使(米国)
- ◆ メアリー・バービア ジョージタウン大学女性・平和・安全保障研究所長(米国)
- ◆ シュクリア・ディニ ソマリア女性センター代表(ソマリア)